

第60回神奈川県高等学校演劇講習会開催要領

- 1 目的 高等学校演劇における基礎的な理論と実技の習得を図り、演劇活動の向上を通じて青少年の健全育成に役立てる。
- 2 主催 神奈川県
- 3 共催 神奈川県高等学校文化連盟演劇専門部会
神奈川県高等学校演劇連盟
- 4 日時 ①令和6年7月29日(月) 9時30分～16時30分(受付9時15分～)
②令和6年7月30日(火) 9時30分～16時30分(受付9時15分～)
上記の日程①又は②のうち、原則1枠(5内容(1)～(5))を選択し申込み。
なお、多数の参加希望者がいる学校については、複数の日程を選択することを可能とする。
- 5 内容 (1)演技基礎
発声のしくみ、身体のコントロール、感情のコントロール等、俳優に必要な要素を知る。俳優の役割と魅力を探るワークショップ
(2)演技応用
ミザンス
あなたはどのように見えている？舞台上での空間把握、効果的な立ち位置とは。
エチュード
相手に影響を与えるとはどういう事？ 目的を持って行動するとは。
シーンスタディ(テキスト使用)
面白い芝居とは何だろう。役の目的・役割、相手との対立・葛藤とは。
(3)脚本
前半
戯曲サンプルを用いて脚本分析(戯曲の構成や登場人物の役割について講義)
後半
ティピカルストーリー(典型的な物語)を用いて実際にお話を作成する。
(4)殺陣・身体訓練
和物の所作と身体の使い方、トレーニング方法、殺陣、アクションのワークショップ
(5)演出
高校演劇に必要な演出の役割。作品を掴み観客に向かい合うために必要な準備とチームづくりを考える。演出担当者だけでなく、演出的な視点をもって作品づくりに臨みたい方も対象とする。
シーンスタディによる場面の立ち上げ方。
- 6 講師 演技基礎講師：八代 名菜子(青年劇場団員俳優)
同指導助言者：島野 仲代
演技応用講師：岡本 有紀(青年劇場団員俳優)
同指導助言者：山田 秀人、池田 咲子、山本 直弥

脚本講師：福山 啓子(青年劇場団員劇作家・演出家)

同指導助言者：奥原 義之

殺陣・身体訓練講師：船津 基(青年劇場団員俳優)

同指導助言者：松田 光寿

演出講師：佐藤 尚子(青年劇場団員俳優)

- 7 対 象 高校生、演劇部顧問及び高等学校教職員
- 8 会 場 神奈川県立青少年センター 紅葉坂ホールほか
- 9 持ち物等 筆記用具・動きやすい服装・運動靴・水筒(水分補給用)・昼食
- 10 受講料 無料
- 11 申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、電子メール又はファクシミリで7月17日(水)までに学校単位で申込む。
※申込状況を勘案し、他コースへ移動いただく等、人数調整をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。
- 12 申込み・問合せ先
神奈川県文化スポーツ観光局文化課紅葉ヶ丘駐在事務所
(神奈川県立青少年センター ホール運営課) 担当：平澤、田村
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1
電話 045-263-4475 ファクシミリ 045-241-7088
電子メール seishonen.c.kikaku@pref.kanagawa.lg.jp